

京都精華大学活動報告 04

日時：平成 28 年 5 月 9 日（月） 10:00～12:30

天気：雨

気温：最高 20.0℃/最低 18.0℃

参加者：8 名

内容：ヤリタナゴ水槽の観察，グリーンカーテン用ヘチマとゴーヤの苗作り，京都の森水路整備，水生昆虫観察，カワニナ定点調査

内容

・まずは，繁殖期に入り色鮮やかになったオス，産卵管が伸びたメスと産卵用の二枚貝を入れた水槽の観察。二枚貝と一緒にいるのはヌマエビ。



ちなみに二枚貝と一緒にいるのはヌマエビ。

・次に夏のグリーンウォール実施に向けた苗作り。
選んだのは「太へちま」と「島さんご（ニガウリ）」です。



へちまは 1 袋 97 粒，島さんごは 2 袋 29 粒で，それぞれの種を 9cm ポットに植えました。どの程度の発芽率になるのか？初めてなので楽しみです。



なお，へちまはタネの一部に傷をつけた後，3 粒を 1 つのポットに植えました。

・その後、京都の森で「京都ほたるネットワーク」方にお持ちいただいたカワニナを数えて池に放流するとともに、水生生物の観察をしました。



ヨコエビを実体顕微鏡で見ると複眼がとても印象的でした。

・最後は定点観察及び水路の藻掃除を行い、雨のため作業を切り上げ、終了としました。



・本日の作業で体験したことや得られた情報は、今後の「京都の森」での生き物調査の活動などに活かしていければと思います。

生き物・学び・研究センター 和田